校訓　渾身勉学　白鳥蘆花に入る

白　鳥

学校教育目標
夢に向かって、気づき・考え・行動する　児童の育成

令和８年度
千代田東部小学校学校だより
NO. 22
令和8年10月2日
文責　筒井　学

東部小HP

いよいよ、体育大会本番です。


総練習の様子です。

明日、10月3日（土）は体育大会本番です。これまで、子どもたちは競技の練習はもちろん、開閉会式や応援練習にも意欲的に取り組んできました。運動場に響く元気な声からは、「みんなでよい体育大会にしよう」という気持ちが伝わってきます。

体育大会では、体力や技能を高めるだけでなく、友達と心を合わせること、苦しくても最後までやり抜くこと、自分の役割に責任をもつことなど、子どもたちは多くのことを学びます。練習を重ねる中で見られる真剣な表情からは、確かな成長が感じられます。

当日は、どうぞ子どもたちの精いっぱいの頑張りに温かいご声援をお願いいたします。

休日に、グラウンドから草刈り機の音が・・・



先週のシルバーウィークの期間中、所用で学校を訪れた際、グラウンドから草刈り機の音が聞こえてきました。お礼を言い、話しかけると、「体育大会が近いので刈りにきました。」と話してくださいました。貴重な休日にまったくのボランティアで・・・。本当に頭が下がる思いでした。千代田東部小の子どもたちはこのような方の背中を見ながら育っているのだと再認識し、ありがたく感じました。



9月16日（水）はボランティアデーでした。昼休みに、体育大会に向けて、石拾いや除草作業を呼びかけたところ、たくさんの子どもたちが参加してくれました。



左の写真は、グラウンド整備用のトンボをトラックで牽引し、除草や整地を行っているところです。運転手は事務室の斉藤　朱美先生です。

5日（土）のPTA主催の除草作業に加え、地域の方々、子どもたち、職員が力を合わせて安全に気持ちよく運動ができるグラウンドになりました。ご協力ありがとうございました。

うれしいお電話をいただきました。



9月17日（木）校区内の区長様からうれしいお電話をいただきました。これはぜひ全校の子どもたちにも伝えたいと思い、翌日の給食時間に校内放送をしました。その内容をご紹介します。



昨日、地域の区長さんから学校にお電話をいただきました。とてもうれしい内容でしたので、放送でみなさんにお伝えします。

昨日、下校中の高学年の女の子が横断歩道で待っていると、車が止まってくれたそうです。その子は、横断歩道を渡り終えた後、振り返って車の運転手さんに深々とお礼のお辞儀をして、その場を去ったそうです。

その様子を見られた区長さんは、「とても気持ちのよい行動で、うれしくなりました。千代田東部小学校のすばらしい伝統ですね。」とほめてくださいました。

運転手さんが止まってくださったことへの感謝の気持ちを、行動で表したことはとてもすてきなことです。人は、思いやりや感謝の心を行動で表すことで、周りの人を幸せな気持ちにすることができます。

千代田東部小学校のみなさんの中には、あいさつや返事、お礼をしっかりできる人がたくさんいます。

これからも、周りの人への感謝の気持ちを言葉や行動で表せる人でいてほしいと思います。

校長先生は、区長さんがわざわざ学校に電話をしてくださったことにも感謝しています。気持ちが温かくなりました。地域の方々がみなさんのことを見守り、応援してくださっています。これからも、がんばりましょう。これで、放送を終わります。